

第67回女性の地位委員会(CSW)

閣僚級ラウンドテーブル

2023年3月7日(火) 15:00～16:30

ジェンダー平等と全ての女性と女児のエンパワーメントの
達成のためのイノベーション、技術変革、デジタル時代の
教育

田中由美子 CSW67 日本代表発言（仮訳）

議長、

日本政府を代表して、本会合を開催するにあたり、議長、
ビューローの皆様、そして関係者の皆様の献身的な努力に
心から感謝と敬意を表します。

2022年4月、日本は「女性デジタル人材育成プラン」を策定し
ました。「地域女性活躍推進交付金」を拡充し、地方自治体
による地域の実情に応じた取組を支援し、民間企業等とも連
携した女性デジタル人材の育成や役員・管理職への女性登
用等を更に後押ししています。デジタルスキル向上とデジタ
ル分野への就業支援の両面から取組を進めています。

例えば、長野県塩尻市では、女性たちが自らの都合に合わ
せた時間と場所にて、テレワークで働きながら OJT でデジタ
ルスキルを身につけ、地域企業への就職に繋がりました。公共
施設や企業など地域の DX 化にも貢献しました。

また、女性のデジタルスキル習得支援や就労支援のため、
例えば、離職者等向けの公的職業訓練において、育児等で
時間的制約のある女性も受けやすいよう、e ラーニングコー

ス・託児サービス付きコース等を実施するほか、受講者の着実な就職につなげるため、訓練期間中のキャリア相談や、企業実習と組み合わせた訓練も推進しています。

女性、女兒によるデジタル技術へのアクセス及び使用の促進に関しては、小学校、中学校の義務教育段階において、1人1台のPC端末と校内通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子供たちの資質・能力が一層確実に育成できるICT教育を推進しています。

日本は国際協力として女性たちのデジタルスキル向上も支援しています。例えば、UN Womenを通じて、トルコでシリア難民女性たちの経済的自立を図るために、トルコ語や縫製技術に加え、基礎的なIT技能の研修も実施し、情報セキュリティ、デジタルマーケティング、ソーシャルメディア管理等も習得に貢献しました。

日本はジェンダー平等と女性のエンパワーメントの実現のため、関係する全てのステークホルダーと協力しながら、これら一連の施策を継続していくことを約束します。

ご静聴ありがとうございました。